

再開発組合通常総会開催

～藤枝駅前一丁目9街区第一種市街地再開発事業～

要約すると

- 6月19日、「藤枝駅前一丁目9街区市街地再開発組合 通常総会」を開催
- 令和5年度事業報告及び収支決算報告等について承認
- 7月から解体工事、11月から新築工事に着手する

令和6年6月19日（水）、藤枝駅前一丁目9街区市街地再開発組合（鈴木健夫理事長）は、藤枝市文化センターにおいて、令和6年度通常総会を開催し、令和5年度事業報告及び収支決算報告等について審議しました。

同組合は、静岡県知事の認可を受けて昨年7月に設立されており、議事では組合設立後に実施した権利変換計画作成や実施設計業務などの活動実績及び収支決算が報告され、いずれの議案も賛成多数で承認されました。

これらの令和5年度事業が実を結び、今年4月23日には県知事による権利変換計画認可を受けたことから、再開発組合では現在、土地・建物の明渡しを進めており、7月からは解体工事に着手する予定です。そのため、総会では工事スケジュールや組合員の皆様が今後必要となる手続きに関する説明もされました。また、議事終了後には組合の顧問税理士による税務勉強会も開催されるなど、大変内容の濃い通常総会となりました。

7月からの解体工事が順調に進むと、11月からはいよいよ新築工事の着手となります。去る6月14日（金）には、近隣の皆様を対象に工事説明会が開催され、施工を担う鉄建建設㈱より工事期間中の安全管理や作業要領等について、説明がありました。

本市としても、今後の工事が円滑に進捗するよう適切な指導・助言を行い、快適な街なか居住の実現と新たな賑わいの創出に向け、引き続き積極的に支援してまいります。



令和6年度通常総会の様子